

給食だより 2月

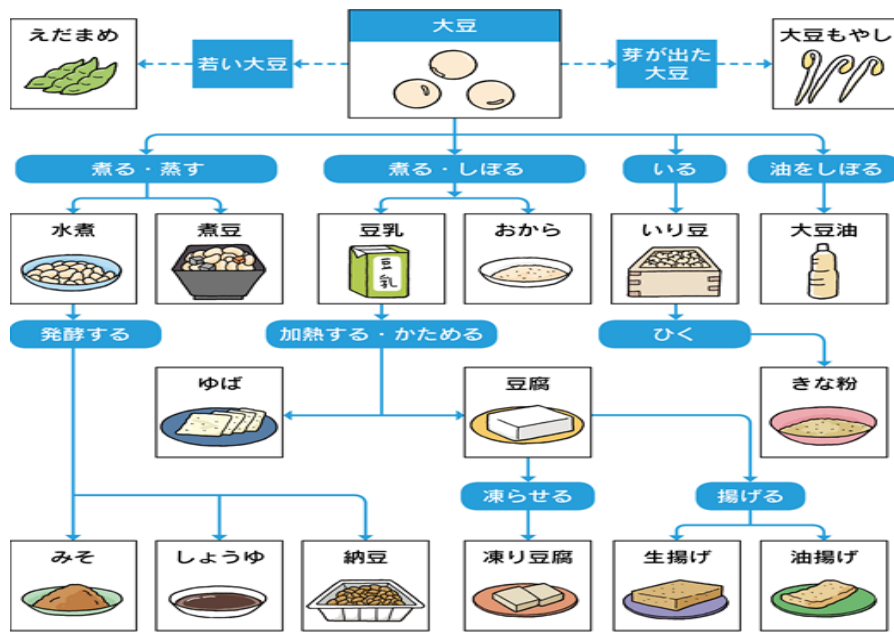
新座市立栄小学校



2月3日は節分です。節分を過ぎると暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続きます。「鬼は外、福は内〜！」と大きな声を出しながら豆まきをして、病気や災いを追い払い、福を呼び込みましょう。また、豆には栄養がたくさん入っています。栄養たっぷりの豆を使った料理を食べ、手洗い・うがいを心がけて、元気に過ごしましょう。

姿をかえる大豆

大豆は、加工されているいろいろな食品へと姿をかえています。

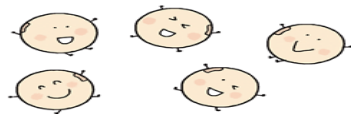


節分

節分とは、もともと立春、立夏、立秋、立冬の前の日のことで、季節のかわる節目の日です。現在は立春の前の日だけをいうようになりました。節分には豆まきをします。災いや病気を鬼に鬼立てて、豆をまくことで追いはらい、福を呼び込みます。「鬼は外、福は内」のかけ声で豆まきをしますが、この時のかけ声は、地域によって違いがあります。



大豆は畑の肉



大豆は良質のたんぱく質を多く含んでいるため、「畑の肉」とも呼ばれています。大豆はしょうゆやみそ、豆腐、納豆などの原料として、昔から白米で食べられてきた身近な食品です。

給食週間の報告

1月23日(金)～30日(金)



1年生：大好きな給食の絵



2年生：給食にまつわるかるたづくり



3年生：変化する食材 大豆について



4年生：給食に関する標語



5年生：調理員さんへの感謝の手紙



6年生：バランスのよい献立を考えよう

上記の通り、学年ごとに取り組みました。

この他にも、調理員さんとの交流給食があり、普段より給食について身近に考える良い機会になったかと思えます。子どもたちがこれまで以上に食べることへの興味を持ち、普段の給食時間が更に実りある時間になっていけたらと願っています。